

## ●特別支援学級の新規開級

これまで市内小学校には3校に特別支援学級がりましたが  
一番規模の大きい高富小学校にはありませんでした。

保護者の皆様の声が形になりました。  
高富小学校に新たに特別支援学級を開級しました。

平成26年4月より

## 皆様からの声を形に

## ●放課後児童クラブの 土曜日新規開設

放課後児童クラブの対象学年の拡充  
受け入れの緩和に続き  
土曜日の新規開設も実施できました。

※行政手続きの関係から周知が遅くなり十分に利用  
できない環境になっている所は改善すべき点です。

平成26年4月より

## ●国民健康保険料10%の引き下げ

山県市国民健康保険運営協議会の会長として  
皆様との約束を実現することができました。

例 想定世帯 夫婦のみ(年金) 所得172万円  
288,200円 → 258,900円 (29,300円減)

※医療保険分、後期高齢者支援分の10%引き下げが実施されます。

約束の実現 平成26年4月より

## ●カウンセラーが増員されます

精神疾患対策・うつ・自殺予防対策として  
カウンセラー(保健師)の増員を実施しました。

認定心理士の私だからこそ効果が実感できる

精神疾患対策・うつ・自殺予防対策に  
責任を持って取り組みます。

平成26年7月より

平成25年第4回定例会で提案させて頂きました  
『ふるさと納税』が新たに実施されました。

インターネットを利用したクレジットカード納付  
お礼の品の進呈が実施されました。

1回10,000円以上のご寄附を頂きました方へ、  
感謝の気持ちを込めて3,000円相当のお礼の品を  
山県市の特産品で進呈します。

※寄付金額の内、2,000円を超える額については、一定の  
上限まで原則として所得税と個人住民税から控除されます。

### 山県市の特産品

・黒にんにく ・早矢仕ライスのハヤシ ・連柿  
・カモなベセット ・カモくしセット

これからも先進事例を取り入れながら山県市でも生かしていきます。

## 初心を忘れず 街頭演説継続中

毎週月曜日

8:00 ~ 井戸尻交差点

8:30 ~ 伊佐美交差点

その他

美山大橋北・岩佐口・佐賀・  
富岡小学校前・山県市役所東の  
各交差点でも実施します。



## 同志求む!!

政策立案・政策提言

街頭演説・ポスティング

各種勉強会・各種事業実施

山県市のことを共に考え行  
動する同志を募っています。

## 市民みんなで山県市の未来を創る会

討議資料

501-2111 岐阜県山県市赤尾 1089 番地 TEL/FAX 0581-27-2725

E-mail city.yamagata@yoshiyukionda.jp HP 山県市議会議員 恩田よしゆき 検索

挑戦せずして

未来が開けますか

-We have potential-

山県市議会議員

恩田 よしゆき 活動報告書

2014  
秋号

恩田よしゆき 略歴

1982年6月 山県市(旧高富町)赤尾に生まれる  
桜尾保育園・桜尾小学校・高富中学校 卒業

岐阜県立岐阜総合学園高等学校 卒業

愛知みずほ大学 人間科学部 卒業 臨床心理学/都市社会学 専攻

内閣官房構造改革特別区域推進本部評価委員 薬師寺道代 秘書

参議院議員 桜内文城 秘書



SNSからの情報発信中

山県市政や地域の課題から身近な相談まで  
お気軽にご連絡下さい。

1 「包括外部監査の導入について」

日本の政治の中核『永田町』での  
経験を山口市でも生かします

包括外部監査とは・・・

公認会計士、弁護士など外部の高度な専門的知識を有する外部監査人によって、財務や事務業務のチェックを行い結果を報告する。

包括外部監査を導入する一番のポイント・・・

『施策の費用対効果』や『課題の解決方法として施策が適切なのか』を客観的な視点から長期的に検証し、問題点の指摘をして頂ける所です。



Q 質問

包括外部監査導入について市長のお考えを伺います。

A 答弁

市の監査委員に頼るだけでなく、時には外部の専門家の目から本市の事務をチェックすることは有効だと考えています。

しかし、外部監査の導入には高額な費用が必要なことから本市のあるべき姿を研究してまいります。

Q 質問

包括外部監査に係る費用は770万円を上限に、特別交付税で国が負担するため、上限額までは本市の負担はありません。



A 答弁

監査を実施する際に職員の仕事量が増えて負担になる。

Q 質問

包括外部監査を導入する事で一時的に職員の仕事量は増えます。

しかし、専門的な視点からの指摘された仕事をこなしていくことで、職員のスキルアップとなり、そのスキルアップが公共サービスの向上にも繋がります。

過去に導入していれば解決が想定できた事例について。

A 答弁

今の所は思い当たる所がございません。

Q 質問

本当にそうでしょうか？

長年に渡る水道料金の徴収ミスや補助金の交付ミスなど包括外部監査を導入していれば解決できていた事例です。

【一般質問の終了後】

市長からは『説明を聞く中で改めて包括外部監査の必要性を率直に感じました』と雑談の中ですが頂きました。

私の参議院議員の秘書としての経験を生かし、日本の政治の中核『永田町』で当たり前に行われていた施策を、山口市でも実施していきます。

2 「自殺予防対策について」

認定心理士だから

『1%の痛みに向き合う』政治がある

現状

山口市の自殺予防対策として『ゲートキーパーの養成』や『各種講演会』の実施の他、『心の相談』や『精神保健福祉なんでも相談』など幅広く対応できる環境が整いつつあります。



問題点1

その一方で事業主体や財源の多くは国や県であり、次年度以降のサービスが国や県の施策に大きく左右されてきました。

〈例えば①〉

今年度も県からの補助金の交付決定が遅れたために例年4月からスタートしてきた事業にも、7月からスタートで空白期間が生じてしまいました。

〈例えば②〉

これまで自殺予防対策は県の補助金を活用して、実施してきました。しかし今年度で当補助金が終了するため、次年度以降のサービスは未定です。

問題点2

本市の自殺予防対策の大きな柱の1つ『ゲートキーパー』は悩んでいる方の早期発見や、地域で支え合うために非常に大切な事業です。

しかし、その一方で発見後の対応は専門的な知識を有する『カウンセラー』が必要とされます。

残念ながら平成23年度より『ゲートキーパー』を養成してきましたが、本市の自殺者数は減少していません。

解決策・実績

早期発見や地域で支え合う『ゲートキーパー』と専門的な知識を有し、継続的に深く対応できる『カウンセラー』の両面から考える必要があります。どちらか片方のみでは不十分です。

そして、現在の山口市に不足しているのは専門的な知識を有する『カウンセラー』です。

平成24年度から県や厚生労働省・内閣府とも直接協議を重ねて平成26年7月からカウンセラー（保健師）の増員をすることができました。

【今後の動向】

次年度からは市の一般財源で、継続的に成果が実感できる施策の新たなスタートに向けて、関係機関とも協議が進みます。